

平成23年第3回臨時会

平成22年度決算を
認定しました
【決算特別委員会付託】

11月18日に開かれた平成23年第3回臨時会では、決算2件を認定し、職員給与の改定等の「職員の給与に関する条例の一部改正」が上程され、提案どおり可決しました。

《決算特別委員会の審査概要》

●平成22年度歳入歳出決算

《委員会での賛成討論》

財政指標の改善や収納率の向上、さまざまな節約に努められ、適正な事業執行がされていると判断し、賛成とする。

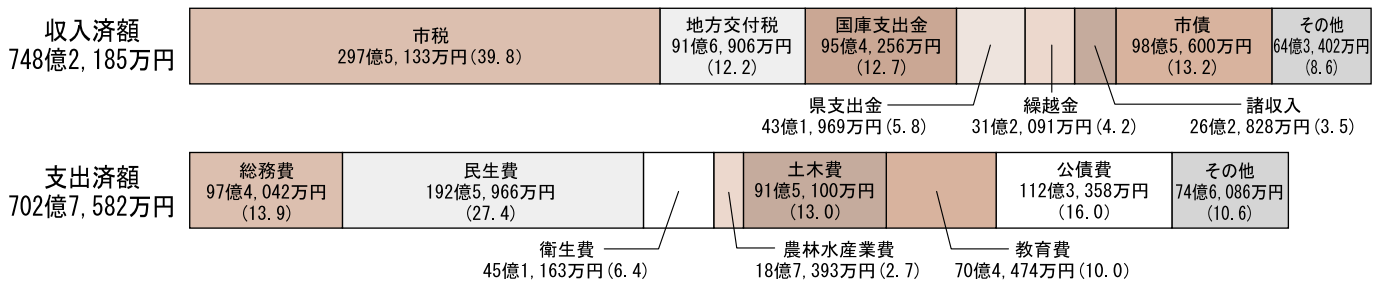
《委員会での反対討論》

社会情勢が厳しい中、光ケーブル事業等の大型投資を見直し、地産地消や経済活性化策を検討すべきである。

《本会議での反対討論》

本市に必要なのは、医療、教育、暮らしを支えるため、生活保護以下の収入の市民や低所得者層への支援だが、措置されていない。その上、市民ニーズの低い大型事業を実施しており認定できない。

■一般会計決算



■特別会計決算

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出
住宅新築資金等貸付事業	730	730
公共下水道事業	587,552	583,337
産業団地汚水処理施設事業	3,351	2,886
農業集落排水事業	15,772	15,772
ひがしひろしま墓園管理事業	2,730	2,277
特定地域生活排水処理事業	1,137	1,137
寺家地区土地区画整理事業	24,075	15,116
国民健康事業勘定	1,390,035	1,389,979
保険直営診療施設勘定	2,138	2,138
後期高齢者医療	132,897	132,454
老人保健	2,306	2,306
介護保険保険事業勘定	982,415	973,403
介護サービス事業勘定	6,451	6,442

【総務委員会付託案件】

<ul style="list-style-type: none"> 職員の給与に関する条例の一部改正 <p>〈反対討論〉 震災復興のために公務員の役割がますます必要な中、給与削減、一時金の削減は逆行するもので、経済にも悪影響があるため反対する。</p>	原案可決
--	------

■水道事業会計決算

(単位：万円)

収益的収入	462,999
収益的支出	420,968
資本的収入	36,677
資本的支出	133,172

《委員会での反対討論》

・経済情勢の悪化で市民の生活が苦しくなっている中、納期限から停水措置までの期間を短縮した給水停止が増えているが、それらへのさらなる対策が必要と考え反対する。

《委員会での賛成討論》

・有収率や供給単価の増加、給水原価の減少などさまざまな経営努力がされて成果を上げている。

《本会議での反対討論》

・市民の命に直結する水道の給水停止予告までの期間が短縮され、件数も増えた上、滞納整理を民間委託し、より厳しくなることが予想される。市民サービスの向上のためには、この決算を認定できない。